

令和8年10月7日

関係機関所属長 殿

熊本大学大学院生命科学研究部長

尾 池 雄 一（公印省略）

熊本大学大学院生命科学研究部 先端生命医療科学部門 医療技術科学分野
産学連携検査技術開発講座（仮称）担当 教授候補者の公募について

標記のことについて、本学大学院生命科学研究部では医療技術科学分野の産学連携検査技術開発講座（仮称）担当 教授候補者の公募を行うことになりました。

ついては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴機関において教授候補の適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

なお、本講座担当教授には、大学院生命科学研究部において産学連携を通した臨床検査技術の開発・社会実装に関する活動及び先端的研究を展開していただき、医学部保健学科・大学院保健学教育部においては検査技術科学に関する教育研究分野関連科目（教養教育科目を含む）の教育を担当していただきます。

（注）本学では、令和9年4月1日から新たな教員人事制度に移行することを検討しております。そのため、本公募により採用が決定した後、着任日までに新制度下における正式な所属先名が決定した場合には、その旨、当該者にお知らせいたします。その際にも、本公募に記載のある職務内容についての変更はございません。

記

1. 募集職名及び人員 教授 1名
2. 採用時期 令和9年4月1日以降のできるだけ早い時期
3. 所 属（注） 熊本大学大学院生命科学研究部 先端生命医療科学部門 医療技術科学分野
産学連携検査技術開発講座（仮称）
4. 担当予定科目：
学 部：臨床検査技術の開発・社会実装に関連する科目、医療統計学、医用工学、
リサーチトレーニング、実習 等
大学院：臨床検査技術の開発・社会実装に関連する科目、医療統計学、保健研究方法論、特別研究 等
*上記の科目は必ず担当しなければならないものではなく、担当する可能性のある科目の例示である。
5. 応募期限 令和8年11月6日（金） 必着
6. 応募資格：次のいずれにも該当する者
 - （1）博士の学位を有する者
 - （2）民間企業等で産学連携の実務経験を有する者
 - （3）主体となって臨床検査技術の開発を遂行した経験を有する者
 - （4）着任後、論文を公表し、外部資金を獲得する意志のある者
 - （5）大学での教育に意義を感じ、大学院保健学教育部及び医学部保健学科の兼任教授として、大学院及び学部教育に携わる意志のある者

(6) 大学院生命科学研究部附属生体情報研究センターの運営に携わることができる者

(7) 大学院生命科学研究部教授にふさわしい人格を有する者

7. 労働条件等

職務内容	：(雇入れ直後) 教授としての業務に従事する (変更の範囲) 熊本大学の定める業務
勤務形態	：同意に基づく専門業務型裁量労働制 勤務時間は、職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみなす
雇用期間	：期間の定め あり(採用後5年、更新回数の上限1回(3年以内)) なお、雇用期間中の業績審査の結果に基づき、テニユア(定年まで在職することが保障される権利)を付与又は任期を更新する場合がある。
試用期間	：6か月
勤務場所	：(雇入れ直後) 熊本大学本荘南地区 (変更の範囲) 熊本大学の定める範囲
時間外労働	：時間外、深夜、休日労働の有無 有
賃金等	：国立大学法人熊本大学2号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる
社会保険	：文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
雇用者	：国立大学法人熊本大学

8. 提出書類

(1) 推薦書 1部

(2) 履歴書(様式有) 1部

メールアドレス及び連絡先をご記入ください。

また、出産、育児、介護に専念(あるいは従事)した期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。

(3) 業績目録(様式有) 1部

(4) 主要研究論文目録(総説を含む)(様式有) 1部

原著論文を中心に、主要論文10編の別刷各2部を添付のこと。(コピーでも可)

(5) 業績の概要(様式有) 1部

(6) 研究・教育に対する抱負(様式有) 1部

(7) 申告書(様式有) 1部

(8) 応募者に関して所見を求めることができる方2名の氏名・所属・職名・連絡先(様式なし)

*連絡先は、Eメールアドレス及び電話番号を記入すること 1部

※(2)～(7)の様式は、本研究部ホームページ(<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp>)の【教員募集】の『応募様式』をご使用ください。

※上記提出書類をプリントしたもの1部(推薦書は推薦者の自署又は押印があること)及び(2)～(8)の電子データ(提出方法は、電子メール、USBメモリ、CD-ROMいずれでも可)を、「11. 書類提出先」へ提出願います。

9. 附記

選考に当たって、候補者各位にはセミナー及び面談をお願いします。その際の交通費等は自己負担となりますので、あらかじめご承知お願います。

10. その他

- ・応募書類に含まれる個人情報は、国立大学法人熊本大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。また、応募書類は返却しません。
- ・熊本大学は、ダイバーシティを推進しています。また、女性研究者の活躍促進のため、パートナーとの「一緒に雇用制度」や熊本出身の方への「帰って雇用制度」を設け、採用時に研究活動のスタートアップ支援を行っております。詳細は、ダイバーシティ推進室へお尋ねください。

<https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/>

- ・選考に当たっては、「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定に基づき、女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- ・本学採用後、業績の評価に際して、育児休業、介護休業及び産前産後休暇（以下「育児休業等」という。）を取得した期間（複数ある場合には合算）について、次を考慮します。

最近（過去3年間）の業績を評価する際に、当該評価期間における育児休業等を取得した期間に相当する年数を評価期間に加えます。

- ・熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ（年間上限＜教授の場合＞1,000万円）、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct

- ・熊本大学では、教員の英語による教授能力の向上及び英語教育の強化に取り組んでいます。

11. 書類提出先 熊本大学生命科学系事務部医薬保健学系事務課 保健学系事務チーム 総務担当：阿部

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号 TEL 096-373-5452

E-mail: skh-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

（産学連携検査技術開発講座（仮称）担当教授 応募書類在中と朱書願います。）